

TERAIKE PLAYPARK & PARASOL CAFE

第3回 寺池公園プレーパーク&パラソルカフェ 11/5(日)
今年も本学学生が地域発・地域活性化の取組に参加！
「プレーパーク」で地域と子ども達との架け橋に



金剛地区再生 寺池公園等を活かしたまちづくりの会

この画像は、主催者「寺池公園等を活かしたまちづくりの会」提供

次代を担う**学生**とつくる**地域**の**未来**

本学は、この取組に賛同し、運営ボランティアとして参加協力しています。

寺池公園 大阪府富田林市

大阪大谷大学

富田林市金剛地区の住民等で構成する「寺池公園等を活かしたまちづくりの会」では、地域活動・コミュニティ形成の象徴として、寺池公園の魅力を多くの方々に実体験してもらおうと取り組んでおられ、同時に、広く発信されています。大阪大谷大学では、2022年度 第1回開催から、参画させていただき、学部や学年の枠を超えて、本学学生が、地域交流活動にチャレンジしています。

2022年度、大阪大谷大学では、富田林市を通じて、協力依頼のあった「寺池公園等を活かしたまちづくりの会」が主催するこの取組に、大学として協力し、学生課にも学生募集の協力を得つつ、地域連携センターが窓口となって学生募集を行うことになりました。

通算第3回となる2023年度の今回は、工作エリアにおいて、初出展の本学学生企画「おちばで どうぶつをつくろう！」（「落葉で動物をつくろう！自然物が大変身!!」）を開催。多くのお子様・保護者等の皆様に、ご参加いただきました。

この取組はまた、まちづくりの継続性の確保に向けた「新たな形」として模索されており、同時に、多世代交流のための「場」にもなっています。学生にとっては、地域をフィールドとした、正に、学びの実践の場でもあります。

万全な体制にて受け入れていただいた「寺池公園等を活かしたまちづくりの会」の皆様をはじめ、ご尽力いただいたご関係者様、また、学生企画に、構内の落葉や剪定の葉、どんぐり・木の実の採集に奔走くださった本学校務職員の皆様、御礼を申し上げます。

■寺池公園等を活かしたまちづくりの会から提供【YouTube】

当日の様子はこちら <https://youtu.be/Kp70e49uTx8?si=zJqdo3lpWuocKLbh>

■主催「寺池公園等を活かしたまちづくりの会」公式HPはこちら

<https://teraike-machidukuri.localinfo.jp/>



学生企画の様子(一部)



本学からも葉っぱや木の实を持参しました。構内の葉っぱを校務職員さんが集めてくださいました。写真の茶色の落葉は寺池公園産でしょうか？地域ボランティアの皆様には、毛糸やリボンもご提供いただきました。





アーチェリー、ジップライン、スラックライン等各持ち場にて(一部)



お疲れ様でした！



当記事に関するお問い合わせ：大阪大谷大学地域連携センター
chiiki@osaka-ohtani.ac.jp